

令和6年度の主な取組み

【概要】

【主な事業】

1 多文化共生の推進 (2008年～)

道内在住の外国人が安心して働き暮らしやすい多文化共生社会の環境づくりを進めるため各種事業を実施。2019年にはワンストップ相談窓口を設置したほか、災害時における外国人支援や日本語教育を実施

- 多文化共生啓発事業(講演会)
- 多文化共生地域連携ネットワーク事業
- 北海道多文化共生アワード(表彰事業)
- 北海道外国人相談センター運営事業
- 災害時外国人支援事業
- ウクライナ避難民支援事業(生活支援、日本語教育)
- 日本語教育推進事業
- 外国人住民の地域共生推進事業(R6～)



外国人相談センター移動相談会



日本語学習支援者養成研修

2 外国人留学生の 受入・定着促進 (2006年～)

道内大学のグローバル化を支援するため外国人留学生の受入を促進。また留学生の地域への定着を促進するため地域住民や地元企業との交流を実施

- 外国人留学生受入促進(プロモーション)事業
- 留学生サポーターによるSNS情報発信事業
- 留学生地域交流事業
- 留学生支援体制構築事業



外国人留学生受入プロモーション



留学生支援体制構築事業

3 グローバル人材の 育成 (2010年～)

道内企業の海外進出や人材受入を支援するための海外派遣を実施。また将来の北海道の国際化を担う人材を育成するため、高校生を対象としたスタディツアーを実施。

- 海外派遣事業
- 高校生世界の架け橋養成事業
- 済州国際青少年フォーラムへの参加
- 北欧青年交流事業



海外派遣事業



高校生世界の架け橋養成事業

4 国際理解の促進 (1978年～)

【概要】

道民への国際情勢に関する理解促進や、北方圏諸国をはじめとする海外の先進事例を学ぶための講演会・シンポジウムを開催。また情報誌「Hoppoken」の発行やホームページにより国際情報を発信

【主な事業】

- 国際理解講演会開催事業
- 北方圏講座開催事業
- 北太平洋地域研究事業
- 「Hoppoken」誌発行事業
- 国際情報ネットワーク運営事業



国際理解講演会(設立45周年記念)



北方圏講座

5 国際交流の推進 (1978年～)

中国(黒竜江省)や韓国など道との友好提携地域をはじめとした海外諸国との国際交流を推進。また、南米諸国をはじめとした道人会の活動支援や南米諸国より移住者子弟を受入れ道内大学・企業で留学や研修を実施

- 国際交流助成事業
- 道人会等活動支援事業
- 移住者子弟留学生・研修員受入事業
- 南米ふるさと訪問団受入事業
- **南米圏訪問事業(R6)**



移住者子弟研修事業(調理技術)



南米ふるさと訪問団受入事業

6 国際協力の推進 (1996年～)

JICAが実施する海外技術研修事業を受託して実施

- 課題別「上水道施設技術総合(B)」
- 課題別「道路維持管理(E)」
- 課題別「道の駅による道路沿線地域開発」
- 草の根「ネパール国ポカラ市給配水管理」



道路維持管理(E)



ネパール国ポカラ市草の根事業